

研究課題名	ヒト死後固定脳および凍結脳の組織化学的・生化学的手法を用いた 神経変性疾患の分子病態の解明と治療法開発（新潟大学からの試料提供）
研究の意義・目的	本研究は、認知症性疾患（アルツハイマー病やパーキンソン病、前頭側頭型認知症）を対象とします。異常蛋白質の蓄積が、これら異なる神経変性疾患の発症に繋がる病態機序の解明を目的とします。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ～ 2030 年 3 月
研究協力を お願いしたい方 （対象者）	以下の方が対象となります。 ● 新潟大学脳研究所で病理解剖を受けられた方のご遺族様。
協力をお願いしたい 内容と研究に使わせ ていただく試料・情 報等の項目	● 新潟大学脳研究所で行われた剖検脳から得られた死後固定脳の切片と凍結脳組織。 ● ブレインバンクに保存されている臨床データ（年齢、性別、診断名、病理組織化学検査の結果、生活歴、病歴、臨床検査の結果、服薬歴、家族歴）と数値化された神経病理像との関係、病態関連遺伝子発現や蛋白質発現の変化
試料・情報の 提供を行う機関の名 称及びその長の氏名 （提供元について）	機関名：公立大学法人大阪 大阪公立大学 機関の長の氏名：理事長 福島 伸一 機関名：新潟大学脳研究所 機関の長の氏名：所長 松井 秀彰
提供する試料・ 情報の取得の方法	脳切片と凍結脳組織については郵送します。情報の取得方法については、データベースへのアクセスもしくは匿名化された情報を含んだ媒体を郵送します。
提供する試料・ 情報を用いる研究に 係る研究責任者	研究代表者：大阪公立大学大学院医学研究科 神経疾患制御学 上村 紀仁 研究責任者：理化学研究所 生命医科学研究センター 山形 敦史
試料・情報を 利用する者の範囲 および管理について 責任を有する者の 研究機関の名称	以下の機関が御提供いただいた情報を本研究に利用いたします。 【研究代表者】 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科 神経疾患制御学 上村 紀仁 【共同研究機関・研究責任者】 新潟大学脳研究所 病理学分野 柿田 明美 理化学研究所 生命医科学研究センター 山形 敦史
個人情報の取り扱い	この研究にご参加いただいた場合、提供者の診療情報などのこの研究に関するデータは、すぐには個人を特定できない形式に記号化した番号により管理されます。この研究から得られた結果が、学会や医学雑誌などで公表されることはあります。このような場合にも、 <u>故人様</u> のお名前など個人情報に関することは含まない形で公表されます。
本研究の 利益相反	本研究の利害関係については、各研究機関で定められた利益相反マネジメントの規定等に従って必要に応じて各研究機関の利益相反マネジメント委員会へ報告を行うことにより、利益相反を管理し研究を遂行します。

	本研究は、科研費、AMED、新潟大学脳研究所から研究費を受けて行います。
研究に協力を したくない場合	診療情報や試料が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には 研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益を 受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 神経疾患制御学 担当者氏名：上村 紀仁 電話番号：(06) 6645-3911